



グローバル・ロボティクス株式ファンド

(1年決算型)/(年2回決算型)
(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)

運用者が語る「ロボティクス」 ポートフォリオ・マネージャーへのインタビュー



優秀ファンド賞

「1年決算型」「年2回決算型」
投資信託 テクノロジー関連外国株式部門



インタビューの様を知りたい方は
こちらをチェック!

スマートフォンなどで読み取ると、動画が視聴できます。

2023年11月、当ファンドのマザーファンドのポートフォリオ・マネージャーであるチアーズ・ガイザー氏が来日し、これまでの運用や、運用者から見たロボティクスの今後の視点などについて語りました。本資料では、その内容についてご紹介いたします。

本資料でご紹介する4つの質疑応答

- 22年以降、市場環境が大きく変化する中でも、良好なパフォーマンスを実現した背景について教えてください。
- 「構造的変化」の視点から、重視しているセクターを教えてください。
- 日本のロボティクス関連企業に対してどのように見ているか教えてください。
- 当ファンドの今後の展望や注目テーマについて教えてください。



設定から8年、当ファンドのパフォーマンスは堅調に推移

＜基準価額(1年決算型)と世界株式の推移＞
(2015年8月31日(設定日)～2023年11月30日)



※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。
※ 世界株式: MSCI Worldインデックス(配当込み、米ドルベース)を日興アセットマネジメントが円換算。なお、基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の世界株式の値に当日の為替を適用して算出。
※ 上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

1. 22年以降、市場環境が大きく変化する中でも、 良好なパフォーマンスを実現した背景について教えてください。

大きな環境変化を「構造的」に捉える視点と、複数テーマへの「分散」、企業の財務体質による「選別」が挙げられます。

22年以降続く世界的な利上げサイクルを受け、主に高成長企業や信用リスクが懸念される企業の株価が軟調となる中、当ファンドは良好なパフォーマンスを実現しました。

■ 環境変化を中長期・構造的な視点で捉える

当ファンドでは、企業業績の短期的な変動や足元の景気動向ではなく、大きな環境変化を中長期的かつ構造的な視点から捉え、最適なポートフォリオ構築を心がけてきました。また、上記のような視点を踏まえつつ、特定のテーマや産業だけに集中することなく、イノベーションを起せると期待される銘柄への幅広い分散投資を一貫して継続しています。

この結果、幅広い産業が当ファンドの良好なパ

フォーマンスに貢献しており、23年は特に、半導体、産業機械、医療機器などがプラスに寄与した産業として挙げられます。

■ 財務健全性を重視した銘柄選定を実施

また、財務体質が強固で、安定的なフリーキャッシュフロー創出が期待できる質の高い企業にも焦点を当てています。インフレ圧力が強まるなど不透明な市場環境下でも、高い市場シェアの確保や、R&D(研究開発)の進捗を維持できる企業のほか、今後の世界的な設備投資サイクルの回復期で早期に恩恵を受けると予想される企業などに投資を行っており、このことも当ファンドの好パフォーマンスに繋がったと考えています。

環境変化を「構造的変化」の視点で捉える

当ファンドにおいてラザード社が重視する中長期の視点

短期的な
業績変動

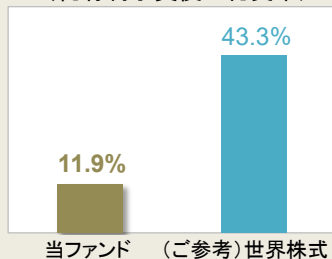
今後見込まれる
構造的変化

構造的変化をもたらす
根本原因の特定

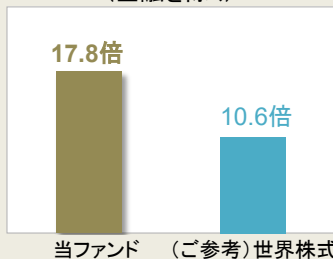
足元の
景気動向

財務健全性を重視した銘柄選定

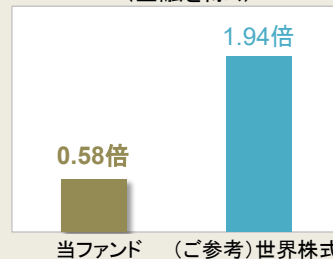
負債総資本比率
(純有利子負債／総資本)



EBITDA* / 純支払利息
(金融を除く)



純有利子負債/EBITDA
(金融を除く)



* EBITDA : 収益力を計る際に用いられる企業価値評価の指標。利払い前・税引き前・減価償却前利益。

※ データはいずれも2023年11月末現在。

※ 当ファンドのデータはマザーファンドの状況、世界株式のデータはMSCI Worldインデックス構成銘柄に基づき、ラザード社が算出した値です。なお、同指数は当ファンドのベンチマークではありません。 出所:ラザード社

上記は、日興アセットマネジメントが当ファンドのマザーファンドの投資顧問会社であるラザード社からのコメントと、当社が入手した情報などを基に作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の方見方あるいは考えなどを記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

2. 「構造的変化」の視点から、重視しているセクターを教えてください。

労働力不足や技術進歩、政策の後押しを受け、自動化・自律化が加速する中、資本財関連企業に注目しています。

■ 当ファンドでは、資本財関連企業を重視

ロボティクスというテーマを捉える上で、当ファンドでは資本財関連を重要な分野と位置付けています。また、ラザード社では、労働力不足から賃金が上昇傾向にあること、そしてテクノロジーの進化により自動化が進むという構造的なメガトレンドは、今後さらに強まっていくと考えています。

■ 足元では自動化・自律化を促す動きが加速

例えば、23年に、全米自動車労働組合がストライキを起こし、大幅な賃上げを勝ち取りましたが、このような賃上げの動きは世界中で起こっています。

また、米国ではインフレ抑制法が制定され、EV（電気自動車）の生産サプライチェーンのリショアリング（国内回帰）またはニアショアリング（隣接する地域での供給網構築）が急速に進み始めており、FA*などへの需要が高まっています。

さらに、インフラ投資雇用法を通じて、老朽化したインフラが一新されようとしています。その

*ファクトリー・オートメーション（工場の自動化） ** IT技術でリアルタイムなエネルギー需要を把握し、効率良く電気を送電する仕組み

ため、インフラに関連するさまざまな自動化を支える技術や製品などを提供する資本財関連企業が恩恵を受けると見ています。

特に、脱炭素の観点ではエネルギーインフラの多様化が進むと見込まれます。風力や水力、太陽光などで発電した電力を都市に供給するためには、より安定したインフラの構築が求められるため、スマートグリッド**に関連する企業などその恩恵を受けるでしょう。

■ 広がる資本財関連銘柄への投資機会

このようなパラダイムシフトと、賃上げによるコスト増に対応しながら、新たな「ものづくり」を進めていくためには、ロボティクスによる自動化・自律化が欠かせないことは明白です。

新設工場に導入される産業用ロボットはもちろん、製造プロセスの自動化に寄与する技術や製品などを有する多くの企業が恩恵を受けると見込んでおり、セクターとして資本財に分類される企業にとどまらず、資本財に関連する企業全体に幅広く注目しています。

米国では、サプライチェーン再構築と3つの政策が、自動化進展の追い風に

<米建設支出（製造業）の推移と米国の産業政策>

（2018年1月～2023年10月）



※季節調整済ベース

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

① インフラ投資雇用法

- ・2021年11月成立
- ・国内インフラの再構築

② CHIPSプラス法

- ・2022年8月成立
- ・半導体の国内生産支援

③ インフレ抑制法

- ・2022年8月成立
- ・気候変動対策の推進

各種報道などをもとに日興アセットマネジメントが作成

上記は、日興アセットマネジメントが当ファンドのマザーファンドの投資顧問会社であるラザード社からのコメントと、当社が入手した情報などを基に作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の見方あるいは考えなどを記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(2年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・2年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

3. 日本のロボティクス関連企業に対して どのように見ているか教えてください。

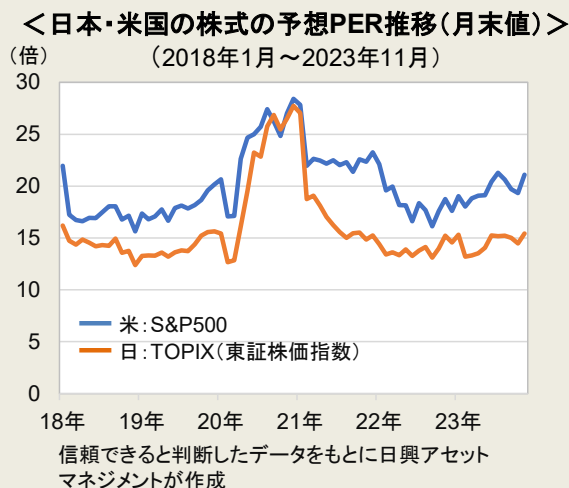
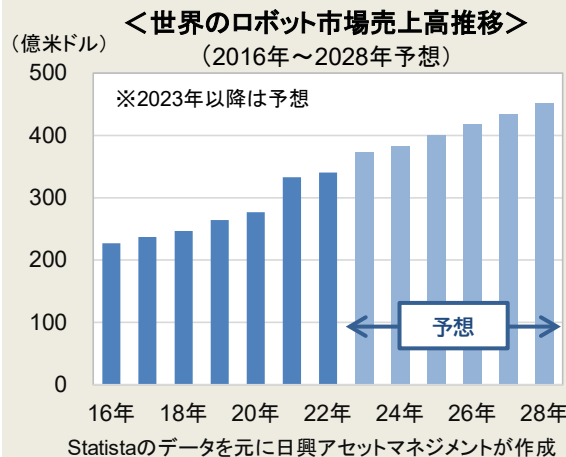
自動化の波は、日本のロボティクス関連企業に多くの恩恵をもたらすと期待しています。

前述の通り、今後、米国を中心に自動化の大きな波が起こると見込まれていることなどから、**ロボット製造で高いシェアを有する日本や欧州などの企業が恩恵を受けるとみています。**

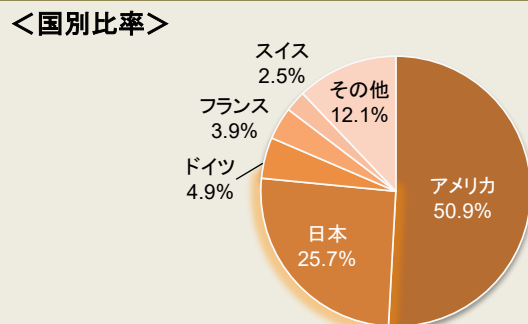
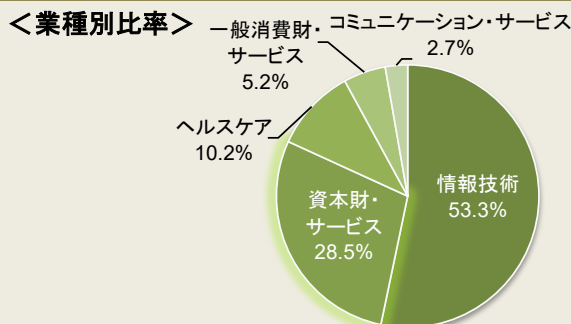
現在、先進国を中心に製造業のリショアリングやニアショアリングに向けた動き、それを促す財政政策が実施されているため、その恩恵を特に受けると考えられる日本の資本財関連企業や、IT(情報技術)/OT(制御・運用技術)の双方を提供できる企業に注目しています。**日本には、この分野で活躍する企業が数多くあり、R&Dやイノベーションにおいても先頭を走り続けています。**

また、先進国のみならず、アジアなどでも、製造や検査の過程で、品質保持のために使われるセンサー等の需要が伸びると考えられるため、それらを提供できる日本企業は魅力的だと考えています。

さらに、日本株式の相対的に低いバリュエーションが、海外投資家の関心を惹きつけることも期待できます。



当ファンドのポートフォリオ概要(2023年11月末現在)



※上記の各数値はグローバル・ロボティクス株式マザーファンドの状況で、組入株式時価総額比です。各比率は四捨五入しており、合計が100%とならない場合があります。

上記は、日興アセットマネジメントが当ファンドのマザーファンドの投資顧問会社であるラザード社からのコメントと、当社が入手した情報などを基に作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の方見方あるいは考えなどを記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご覧いただく「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

4. 当ファンドの今後の展望や注目テーマについて教えてください。

自動化の波はさまざまな産業に広がってきており、 ロボティクス関連産業の成長余地の大きさを実感しています。

ラザード社では、「労働力不足」というコアテーマと、中長期的な「構造的変化」の中でロボティクスの活躍が見込まれる5つのテーマに引き続き注目しています。

コアテーマ：労働力不足



*仮想空間(バーチャル)に現実空間(リアル)を再現する技術
※写真はイメージです。

■ 足元で起こる自動化の事例

- ✓ 23年にドイツや日本で開催されたロボット展では、レーザー溶接と検査を自動、かつ同時に行なうことで失敗を減らす例や、ねじ締めや検査の工程を人協働ロボットが行なう展示がされていました。このような製造方法のパラダイムシフトによって、人とロボットが並んで働くことも、今後は増えていくでしょう。
- ✓ 23年10月に訪問した米テキサス州のEV工場では、これまで100近くの細かい部品から構成されていた大型の部品を一度に成型する技術が使われていました。また、自動化のレベルはますます向上しています。
- ✓ 医療分野における治療薬などの「発見」の自動化や、生成AIを使った革新的なアプリケーションなどが登場しています。また、幅広い産業において、製造プロセスの最適化や事故などのリスクを極小化するためにデジタルツイン技術の導入事例が増加しています。

このように、数多くの産業においてデジタル化による自動化がますます進展しており、ロボティクス関連産業の成長余地は非常に大きいと実感しています。

当ファンドの運用開始から8年が過ぎましたが、ロボティクスの成長はまだ初期段階です。ロボティクス進展の長い旅路を、今後も私たちと共に楽しんでいただければ幸いです。



LAZARD

ASSET MANAGEMENT

上記は、日興アセットマネジメントが当ファンドのマザーファンドの投資顧問会社であるラザード社からのコメントと、当社が入手した情報などを基に作成したものです。当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくは今後の運用方針等について、運用担当者の方見方あるいは考えなどを記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、運用方針は変更される場合があります。

主な受賞歴のご紹介

「グローバル・ロボティクス株式ファンド」シリーズは、パフォーマンスについて、評価機関より以下のような評価を頂いています。



モーニングスター・アワード
“Fund of the Year 2019”

優秀ファンド賞

＜対象ファンド＞

「1年決算型」

＜部門名＞

国際株式型(グローバル) 部門



「R&Iファンド大賞2023」
(投資信託部門)

優秀ファンド賞

＜対象ファンド＞

「1年決算型」「年2回決算型」

＜部門名＞

投資信託 テクノロジー関連外国株式部門

【Morningstar Award “Fund of the Year 2019”に関する留意事項】

Morningstar Award “Fund of the Year 2019”は国内追加型株式投資信託を選考対象として、モーニングスター※(現:ウエルスアドバイザー株式会社)独自の定量分析、定性分析に基づき、2019年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスター※(現:ウエルスアドバイザー株式会社)が判断したものです。国際株式型(グローバル)部門は、2019年12月末において当該部門に属するファンド546本の中から選考されました。

当賞は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスター※(現:ウエルスアドバイザー株式会社)が信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社※(現:ウエルスアドバイザー株式会社)並びに Morningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

※ モーニングスター株式会社は2023年3月30日付で、SBIグローバルアセットマネジメント株式会社に社名を変更いたしました。現在、投資情報サービスおよび投信評価事業は同社の子会社であるウエルスアドバイザー株式会社で行っております。

【R&Iファンド大賞について】

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

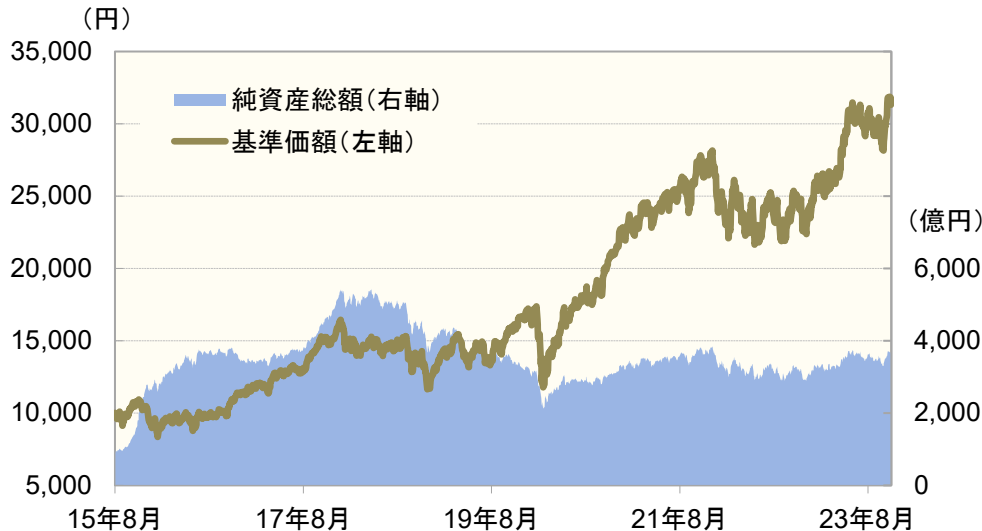
当賞は、過去3年間を選考期間とし、シャープレシオによるランキングに基づき、最大ドローダウンを加味したうえで選考しています。評価基準日は2023年3月31日です。



基準価額と純資産総額の推移①

1年決算型

(2015年8月31日(設定日)～2023年11月30日)



<分配金実績(過去5年)>

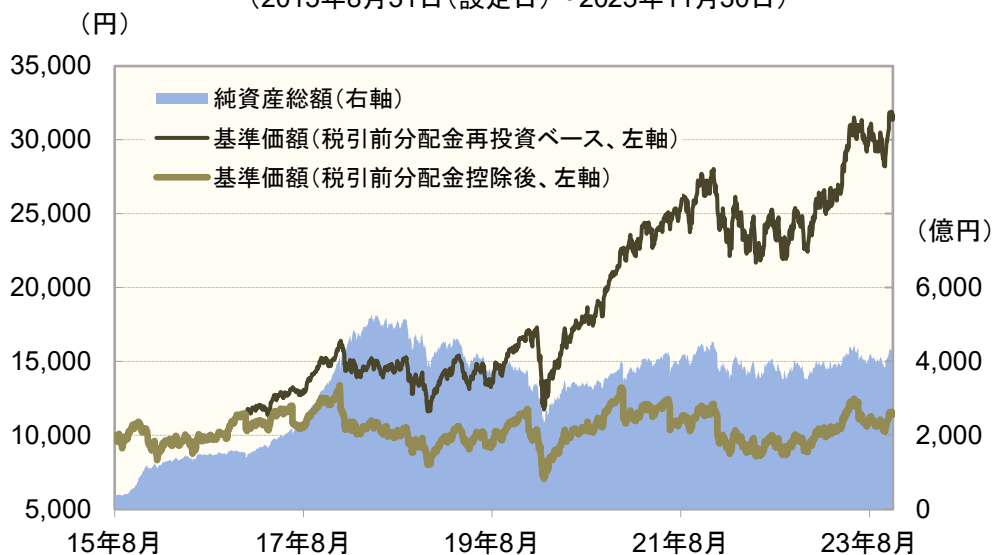
| | |
|---------|----|
| 2019年7月 | 0円 |
| 2020年7月 | 0円 |
| 2021年7月 | 0円 |
| 2022年7月 | 0円 |
| 2023年7月 | 0円 |
| 設定来合計 | 0円 |

<基準価額>
31,636円<純資産総額>
3,664億円

(2023年11月30日現在)

年2回決算型

(2015年8月31日(設定日)～2023年11月30日)



<分配金実績(過去5年)>

| | | | | |
|-------|---------|--------|----|--------|
| 2019年 | 1月 | 0円 | 7月 | 0円 |
| 2020年 | 1月 | 1,500円 | 7月 | 300円 |
| 2021年 | 1月 | 2,000円 | 7月 | 1,500円 |
| 2022年 | 1月 | 950円 | 7月 | 0円 |
| 2023年 | 1月 | 0円 | 7月 | 1,000円 |
| 設定来合計 | 11,550円 | | | |

<基準価額>
(税引前分配金再投資ベース)

31,677円

(税引前分配金控除後)

11,513円

<純資産総額>
4,296億円

(2023年11月30日現在)

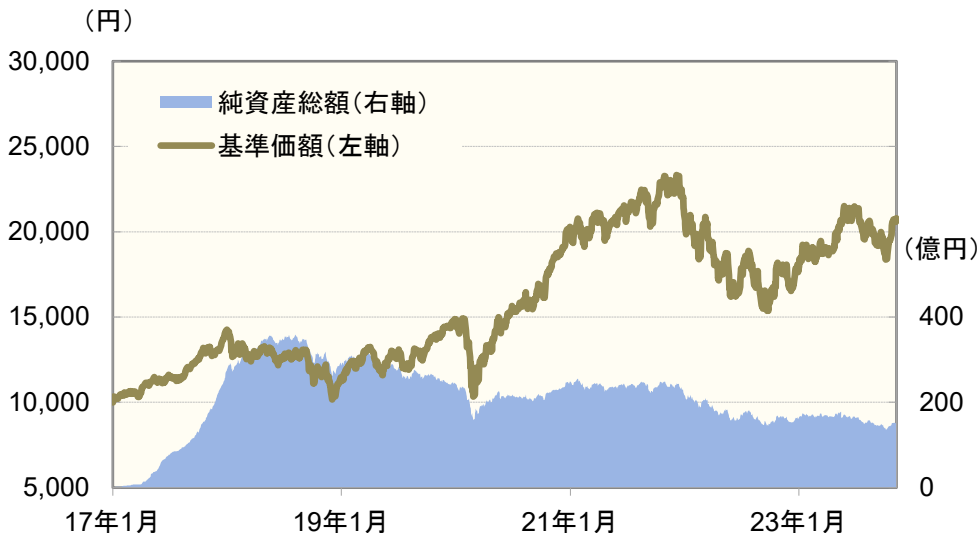
※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後、分配金は税引前の1万口当たりの値です。
 ※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものと計算した理論上のものであることにご留意ください。
 ※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

基準価額と純資産総額の推移②

為替ヘッジあり・1年決算型

(2017年1月23日(設定日)～2023年11月30日)



<分配金実績(過去5年)>

| | |
|---------|----|
| 2019年7月 | 0円 |
| 2020年7月 | 0円 |
| 2021年7月 | 0円 |
| 2022年7月 | 0円 |
| 2023年7月 | 0円 |
| 設定来合計 | 0円 |

<基準価額>
20,782円<純資産総額>
152億円

(2023年11月30日現在)

為替ヘッジあり・年2回決算型

(2017年1月23日(設定日)～2023年11月30日)



<分配金実績(過去5年)>

| | | | | |
|-------|--------|--------|----|--------|
| 2019年 | 1月 | 0円 | 7月 | 50円 |
| 2020年 | 1月 | 1,500円 | 7月 | 400円 |
| 2021年 | 1月 | 2,000円 | 7月 | 1,500円 |
| 2022年 | 1月 | 400円 | 7月 | 0円 |
| 2023年 | 1月 | 0円 | 7月 | 0円 |
| 設定来合計 | 8,450円 | | | |

<基準価額>
(税引前分配金再投資ベース)

20,802円

(税引前分配金控除後)
9,885円<純資産総額>
139億円

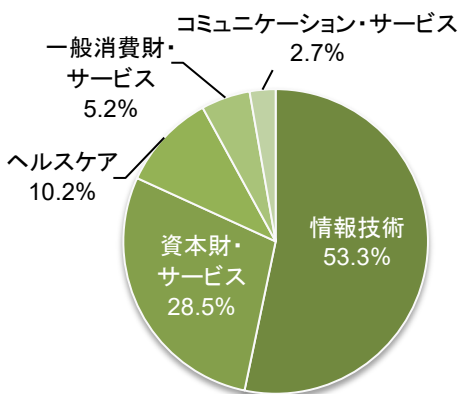
(2023年11月30日現在)

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後、分配金は税引前の1万口当たりの値です。
 ※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したもとして計算した理論上のものであることにご留意ください。
 ※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

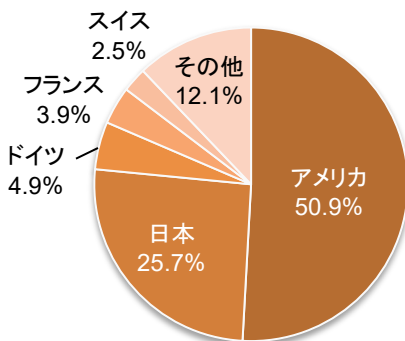
※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

ポートフォリオの概要 (2023年11月末現在)

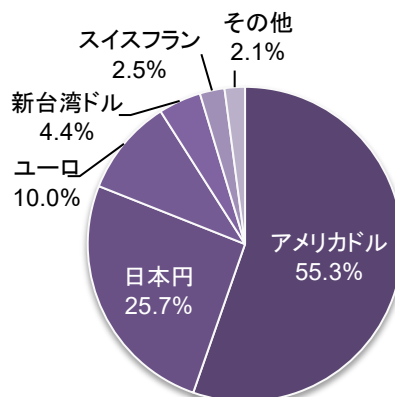
業種別比率



国別比率



通貨別比率



組入上位10銘柄(組入銘柄数:56銘柄)

| | 銘柄 | 国名 | 業種 | 比率 |
|----|---|------|----------------|------|
| 1 | キーエンス | 日本 | 情報技術 | 3.7% |
| 2 | MICROSOFT CORP マイクロソフト | アメリカ | 情報技術 | 3.5% |
| 3 | INTUITIVE SURGICAL INC インテューイティブ・サージカル | アメリカ | ヘルスケア | 3.4% |
| 4 | ROCKWELL AUTOMATION INC ロックウェル・オートメーション | アメリカ | 資本財・サービス | 3.1% |
| 5 | INFINEON TECHNOLOGIES AG インフィニオン・テクノロジーズ | ドイツ | 情報技術 | 2.8% |
| 6 | ALPHABET INC-CL C アルファベット | アメリカ | コミュニケーション・サービス | 2.7% |
| 7 | ディスコ | 日本 | 情報技術 | 2.6% |
| 8 | S M C | 日本 | 資本財・サービス | 2.6% |
| 9 | ABB LTD-REG A B B | スイス | 資本財・サービス | 2.5% |
| 10 | NVIDIA CORP エヌビディア | アメリカ | 情報技術 | 2.5% |

※上記の各数値はグローバル・ロボティクス株式マザーファンドの状況で、組入株式時価総額比です。
各比率は四捨五入しており、合計が100%とならない場合があります。

※「組入上位10銘柄」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

ファンドの特色

1. 世界各国の株式の中から主にロボティクス関連企業の株式に投資を行いません。
2. 銘柄選定は、株式のアクティブ運用に注力するラザード社が、徹底した調査に基づき行いません。
3. お客様の運用ニーズに応じて、決算頻度や為替ヘッジの有無が異なる4ファンドからお選びいただけます。

市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

お申込みに際しての留意事項

■リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様には帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【有価証券の貸付などにおけるリスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様は「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)／(年2回決算型)／(為替ヘッジあり・1年決算型)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めいただくことを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様には帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

※当資料に示す各指数の著作権・知的財産権その他一切の権利は、各指数の算出元または公表元に帰属します。

お申込みメモ

| | |
|----------------|--|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／株式 |
| 購入単位 | 販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。 |
| 購入価額 | 購入申込受付日の翌営業日の基準価額 |
| 信託期間 | <1年決算型>／<年2回決算型> 無期限(2015年8月31日設定) <為替ヘッジあり・1年決算型>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 無期限(2017年1月23日設定) |
| 決算日 | <1年決算型>／<為替ヘッジあり・1年決算型> 毎年7月20日(休業日の場合は翌営業日) <年2回決算型>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 毎年1月20日、7月20日(休業日の場合は翌営業日) |
| 購入・換金 申込不可日 | 販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日または ニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 |
| 換金代金 | 原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。 |

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

| | | | |
|--------|---|---------|--------|
| 購入時手数料 | 購入時の基準価額に対し3.85%(税抜3.5%)以内 ※購入時手数料(スイッチングの際の購入時手数料を含みます。)は販売会社が定めます。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。 | | |
| 換金手数料 | ありません。 | 信託財産留保額 | ありません。 |

※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行なえない場合があります。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

| | |
|------------------|---|
| 運用管理費用 (信託報酬) | ファンドの日々の純資産総額に対し年率1.936%(税抜1.76%) |
| その他の費用・ 手数料 | 目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。</u> 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に0.55(税抜0.5)を乗じて得た額)などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。 |

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

| | |
|--------|--|
| 委託会社 | 日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会 |
| 投資顧問会社 | ラザード・アセット・マネージメント・エルエルシー |
| 受託会社 | 三井住友信託銀行株式会社 |
| 販売会社 | 販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。) |

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

| 1 年 決 算 型 | 年 2 回 決 算 型 | 為 替 ヘ ッジ あり ・ 1 年 決 算 型 | 為 替 ヘ ッジ あり ・ 年 2 回 決 算 型 | 金融商品取引業者等の名称 | 登録番号 | 加入協会 | | | | | |
|-----------------------|----------------------------|---|--|--|----------|---------------------------------|---|---|---|--|---|
| | | | | | | 日 本 証 券 業 協 会 | 日 本 投 資 顧 問 業 協 会 | 一 般 社 団 法 人 取 引 業 協 会 | 一 般 社 団 法 人 金 融 先 物 取 引 業 協 会 | 第 二 種 金 融 商 品 一 般 社 団 法 人 取 引 業 協 会 | |
| ○ | | | | アイオー信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第230号 | | | | | |
| ○ | ○ | | | アイザワ証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第3283号 | ○ | ○ | | | ○ |
| ○ | | | | 株式会社愛知銀行 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第12号 | ○ | | | | |
| | | | | 株式会社青森銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第1号 | ○ | | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | あかつき証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第67号 | ○ | ○ | | ○ | |
| ○ | | | | 株式会社秋田銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第2号 | ○ | | | | |
| ○ | ○ | | | 足利小山信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第217号 | | | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社足利銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第43号 | ○ | | | ○ | |
| ○ | | | | 足立成和信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第144号 | | | | | |
| ○ | | | | 尼崎信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第39号 | ○ | | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社イオン銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第633号 | ○ | | | | |
| | ○ | | | 株式会社池田泉州銀行 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第6号 | ○ | | | ○ | |
| | ○ | | | 池田泉州TT証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 近畿財務局長(金商)第370号 | ○ | | | | |
| ○ | | | | 今村証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 北陸財務局長(金商)第3号 | ○ | ○ | | | |
| | ○ | | | 株式会社伊予銀行 | 登録金融機関 | 四国財務局長(登金)第2号 | ○ | | | ○ | |
| ○ | ○ | | | 岩井コスモ証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 近畿財務局長(金商)第15号 | ○ | ○ | | ○ | |
| ○ | | | | 株式会社岩手銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第3号 | ○ | | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | auカブコム証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第61号 | ○ | ○ | | ○ | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | SMBC日興証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第2251号 | ○ | ○ | | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 株式会社SBI証券 ※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第44号 | ○ | | | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社) | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第10号 | ○ | | | ○ | |
| | ○ | | | 株式会社大垣共立銀行 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第3号 | ○ | | | ○ | |
| | ○ | | | 大川信用金庫 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長(登金)第19号 | | | | | |
| ○ | | | | OKB証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 東海財務局長(金商)第191号 | ○ | | | | |
| | ○ | | | 大阪シティ信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第47号 | ○ | | | | |
| | ○ | | | 大阪信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第45号 | | | | | |
| ○ | | | | 大田原信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第219号 | | | | | |
| ○ | | | | 大牟田柳川信用金庫 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長(登金)第20号 | | | | | |
| ○ | | | | 岡崎信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第30号 | ○ | | | | |
| ○ | ○ | | | 岡三証券株式会社 ※右の他に一般社団法人日本暗号資産取引業協会にも加入 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第53号 | ○ | ○ | | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 岡地証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 東海財務局長(金商)第5号 | ○ | ○ | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | おかやま信用金庫 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第19号 | ○ | | | | |
| ○ | | | | おきぎん証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 沖縄総合事務局長(金商)第1号 | ○ | | | | |
| ○ | | | | 株式会社沖縄銀行 | 登録金融機関 | 沖縄総合事務局長(登金)第1号 | ○ | | | | |
| ○ | | | | 株式会社香川銀行 | 登録金融機関 | 四国財務局長(登金)第7号 | ○ | | | | |
| ○ | | | | 香川証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 四国財務局長(金商)第3号 | ○ | | | | |
| ○ | | | | 株式会社鹿児島銀行 | 登録金融機関 | 九州財務局長(登金)第2号 | ○ | | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社) | 登録金融機関 | 九州財務局長(登金)第2号 | ○ | | | | |
| ○ | | | | 鹿児島相互信用金庫 | 登録金融機関 | 九州財務局長(登金)第26号 | | | | | |
| ○ | | | | 柏崎信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第242号 | | | | | |
| | ○ | | | 株式会社神奈川銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第55号 | ○ | | | | |

(次ページに続きます)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

(前ページより続きます)

| 1 年 決 算 型 | 年 2 回 決 算 型 | 為 替 ヘ ッジ あり ・ 年 2 回 決 算 型 | 為 替 ヘ ッジ あり ・ 年 2 回 決 算 型 | 金融商品取引業者等の名称 | 登録番号 | 加入協会 | | | | |
|-----------------------|----------------------------|--|--|--|----------|------------------|-----------|---------------------|---------------------|--------------|
| | | | | | | 日本証券業協会 | 日本投資顧問業協会 | 一般社団法人 金融先物取引業協会 | 一般社団法人 金融先物取引業協会 | 第二種金融商品取引業協会 |
| ○ | | | | 鹿沼相互信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第221号 | | | | |
| ○ | | | | 観音寺信用金庫 | 登録金融機関 | 四国財務局長(登金)第17号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社関西みらい銀行 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第7号 | ○ | | ○ | |
| | ○ | | | 北伊勢上野信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第34号 | | | | |
| | ○ | | | 北群馬信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第233号 | | | | |
| ○ | ○ | | | きのくに信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第51号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 九州FG証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 九州財務局長(金商)第18号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 京都中央信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第53号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 京都北都信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第54号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社きらぼし銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第53号 | ○ | | ○ | |
| ○ | ○ | | | 株式会社きらぼし銀行 (委託金融商品取引業者 きらぼしライフデザイン証券株式会社) | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第53号 | ○ | | ○ | |
| ○ | ○ | | | きらぼしライフデザイン証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第3198号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 株式会社きらぼし銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第15号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 桐生信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第234号 | | | | |
| ○ | | | | 熊本第一信用金庫 | 登録金融機関 | 九州財務局長(登金)第14号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 呉信用金庫 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第25号 | | | | |
| ○ | | | | ぐんぎん証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第2938号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 株式会社群馬銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第46号 | ○ | | ○ | |
| ○ | ○ | | | 興能信用金庫 | 登録金融機関 | 北陸財務局長(登金)第19号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 湖東信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第57号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社佐賀共栄銀行 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長(登金)第10号 | ○ | | | |
| ○ | | | | さがみ信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第191号 | | | | |
| ○ | | | | 佐野信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第223号 | | | | |
| ○ | | | | さわやか信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第173号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社三十三銀行 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第16号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 三条信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第244号 | | | | |
| ○ | ○ | | | Jトラストグローバル証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第35号 | ○ | | | |
| | | | | 株式会社滋賀銀行 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第11号 | ○ | | ○ | |
| | ○ | | | 四国アライアンス証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 四国財務局長(金商)第21号 | ○ | | | |
| ○ | | | | しずおか焼津信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第38号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 静銀ティーエム証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 東海財務局長(金商)第10号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 七十七証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 東北財務局長(金商)第37号 | ○ | | | |
| ○ | | | | しのめ信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第232号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社証券ジャパン | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第170号 | ○ | ○ | | |
| ○ | | ○ | | 株式会社荘内銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第6号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 城北信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第147号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社常陽銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第45号 | ○ | | ○ | |
| ○ | ○ | | | 株式会社常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めがき証券株式会社) | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第45号 | ○ | | ○ | |
| ○ | | | | 白河信用金庫 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第36号 | | | | |
| ○ | | | | 新庄信用金庫 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第37号 | | | | |
| ○ | | | | スルガ銀行株式会社 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第8号 | ○ | | | |
| | ○ | | | 諏訪信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第255号 | | | | |
| ○ | | | | 静清信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第43号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 西武信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第162号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 関信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第45号 | | | | |
| ○ | | | | 瀬戸信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第46号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社第四北越銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第47号 | ○ | | ○ | |
| ○ | ○ | | | 第四北越証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第128号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 大和証券株式会社 ※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第108号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | ○ | | | 高崎信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第237号 | | | | |
| ○ | | | | 高松信用金庫 | 登録金融機関 | 四国財務局長(登金)第20号 | | | | |
| | ○ | | | 但馬信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第67号 | | | | |
| ○ | | | | 玉島信用金庫 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第30号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 知多信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第48号 | | | | |
| ○ | | | | 株式会社千葉銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第39号 | ○ | | ○ | |
| ○ | | | | 株式会社中京銀行 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第17号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 東海東京証券株式会社 ※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入 | 金融商品取引業者 | 東海財務局長(金商)第140号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | | | | 東京東信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第179号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 株式会社東邦銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第7号 | ○ | | | |
| ○ | | | | とうほう証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 東北財務局長(金商)第36号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 東洋証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第121号 | ○ | | | ○ |
| ○ | ○ | | | 株式会社徳島大正銀行 | 登録金融機関 | 四国財務局長(登金)第10号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 栃木信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第224号 | | | | |
| ○ | | | | 鳥取信用金庫 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第35号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社トマト銀行 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第11号 | ○ | | | |

(次ページに続きます)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

(前ページより続きます)

| 1 年 決 算 型 | 年 2 回 決 算 型 | 為 替 ヘ ッ ジ 有 り ・ 1 年 決 算 型 | 為 替 ヘ ッ ジ 有 り ・ 年 2 回 決 算 型 | 金融商品取引業者等の名称 | 登録番号 | 加入協会 | | | | |
|-----------------------|----------------------------|---|--|--|----------|------------------|-----------|-----------------------------------|----------------------------|---|
| | | | | | | 日本証券業協会 | 日本投資顧問業協会 | 一般社団法人 取引業協会 金融先物 一般社団法人 | 第二種金融商品 取引業協会 一般社団法人 | |
| ○ | ○ | | | 株式会社富山銀行 | 登録金融機関 | 北陸財務局長(登金)第1号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 富山信用金庫 | 登録金融機関 | 北陸財務局長(登金)第27号 | | | | |
| ○ | | | | 株式会社富山第一銀行 | 登録金融機関 | 北陸財務局長(登金)第7号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 豊川信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第54号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 内藤証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 近畿財務局長(金商)第24号 | ○ | | | ○ |
| ○ | ○ | | | 株式会社長崎銀行 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長(登金)第11号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 長野信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第256号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 株式会社名古屋銀行 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第19号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 奈良信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第71号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 奈良中央信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第72号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社南都銀行 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第15号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 西尾信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第58号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 西中国信用金庫 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第29号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社西日本シティ銀行 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長(登金)第6号 | ○ | | ○ | |
| ○ | ○ | | ○ | 西日本シティ証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 福岡財務支局長(金商)第75号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | のと共栄信用金庫 | 登録金融機関 | 北陸財務局長(登金)第30号 | | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 野村証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第142号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ○ | | | 株式会社八十二銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第49号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 株式会社八十二銀行 (委託金融商品取引業者八十二証券株式会社) | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第49号 | ○ | | ○ | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 八十二証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第21号 | ○ | ○ | | |
| ○ | ○ | | | 浜銀TT証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第1977号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 浜松磐田信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第61号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 播州信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第76号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 館能信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第203号 | | | | |
| ○ | ○ | | | PWM日本証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第50号 | ○ | | | ○ |
| ○ | ○ | | | 株式会社肥後銀行 | 登録金融機関 | 九州財務局長(登金)第3号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者九州FG証券株式会社) | 登録金融機関 | 九州財務局長(登金)第3号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 姫路信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第80号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 百五証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 東海財務局長(金商)第134号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 兵庫信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第81号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 平塚信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第196号 | | | | |
| ○ | ○ | | | ひろぎん証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 中国財務局長(金商)第20号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | ○ | | 株式会社広島銀行 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第5号 | ○ | | ○ | |
| ○ | ○ | | | フィデリティ証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第152号 | ○ | ○ | | |
| ○ | ○ | | | 福井信用金庫 | 登録金融機関 | 北陸財務局長(登金)第32号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 福岡ひびき信用金庫 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長(登金)第24号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 富士宮信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第65号 | | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | PayPay銀行株式会社 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第624号 | ○ | | | ○ |
| ○ | | | | 碧海信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第66号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社北都銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第10号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 北洋証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 北海道財務局長(金商)第1号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社北海道銀行 | 登録金融機関 | 北海道財務局長(登金)第1号 | ○ | | ○ | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 松井証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第164号 | ○ | ○ | ○ | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | マネックス証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第165号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 丸三証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第167号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 丸八証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 東海財務局長(登金)第20号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 三島信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第68号 | | | | |
| ○ | | | | 水島信用金庫 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第48号 | | | | |
| ○ | ○ | | | 株式会社みちのく銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第11号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 株式会社三井住友銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第54号 | ○ | | ○ | ○ |
| ○ | ○ | | | 三井住友信託銀行株式会社 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第649号 | ○ | ○ | ○ | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 株式会社三菱UFJ銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第5号 | ○ | | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社) | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第5号 | ○ | | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第33号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第2336号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | | | | 株式会社みなど銀行 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第22号 | ○ | | ○ | |
| ○ | ○ | | | 株式会社宮崎太陽銀行 | 登録金融機関 | 九州財務局長(登金)第10号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 株式会社武蔵野銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第38号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | 明和證券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第185号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | | | めぶき証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(登金)第1771号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 大和信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第88号 | ○ | | | |
| ○ | | | | 株式会社山梨中央銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第41号 | ○ | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | 楽天証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第195号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | | | | 留萌信用金庫 | 登録金融機関 | 北海道財務局長(登金)第36号 | | | | |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ワイエム証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 中国財務局長(金商)第8号 | ○ | | | |

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

(2023年12月20日現在、50音順)